

平成23年七戸町議会第2回臨時会 会 議 録

平成23年7月8日七戸町告示第32号で、平成23年七戸町議会第2回臨時会を7月13日上北郡七戸町議会議事堂に招集する。

平成23年7月13日 午前10時00分 開会

平成23年7月13日 午前10時25分 閉会

○応招議員（16名）

議 長 16番 白 石 洋 君
1番 疍 清 悦 君
3番 附 田 俊 仁 君
5番 瀬 川 左 一 君
7番 田 嶋 弘 一 君
9番 三 上 正 二 君
11番 二ツ森 圭 吉 君
13番 田 島 政 義 君

副議長 15番 天 間 清太郎 君
2番 岡 村 茂 雄 君
4番 佐々木 寿 夫 君
6番 盛 田 恵津子 君
8番 田 嶋 輝 雄 君
10番 松 本 祐 一 君
12番 工 藤 耕 一 君
14番 中 村 正 彦 君

○不応招議員（0名）

○町長提出案件

議案第47号 平成23年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算（第3号）

推薦第1号 七戸町農業委員の推薦について

○その他

会議録署名議員指名の件

会期決定の件

諸般の報告

平成23年七戸町議会第2回臨時会
会議録（第1号）

平成23年7月13日（水） 午前10時00分 開会

○議事日程

日程第 1 会議録署名議員指名の件

日程第 2 会期決定の件

日程第 3 諸般の報告

日程第 4 提出議案上程

議案第47号 平成23年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算
（第3号）

（町長提出議案説明）

議案第47号 平成23年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算（第3号）

推薦第 1号 七戸町農業委員の推薦について

○出席議員（16名）

議 長 16番 白 石 洋 君
1 番 疋 清 悦 君
3 番 附 田 俊 仁 君
5 番 瀬 川 左 一 君
7 番 田 嶋 弘 一 君
9 番 三 上 正 二 君
11番 二ツ森 圭 吉 君
13番 田 島 政 義 君

副議長 15番 天 間 清太郎 君
2 番 岡 村 茂 雄 君
4 番 佐々木 寿 夫 君
6 番 盛 田 恵津子 君
8 番 田 嶋 輝 雄 君
10番 松 本 祐 一 君
12番 工 藤 耕 一 君
14番 中 村 正 彦 君

○欠席議員（0名）

○説明のため会議に出席した者の職氏名

町 長 小 又 勉 君
総 務 課 長 似 鳥 和 彦 君
企画財政課長 天 間 勤 君
町 民 課 長 沢 田 康 曜 君

副 町 長 大 平 均 君
支 所 長 米内山 敬 司 君
（兼支所庶務課長）
税 務 課 長 花 松 了 覚 君
社会生活課長 森 田 耕 一 君

健康福祉課長	田中順一君
農林課長	神山俊男君
建設課長	米田春彦君
上下水道課長	鳥谷部宏君
教育委員長	中村公一君
学務課長	附田繁志君
スポーツ振興課長	小原信明君
南公民館長	山谷栄作君
(兼図書館長)	
農業委員会事務局長	木村正光君
監査委員事務局長	佐野尚君
選挙管理委員会事務局長	沢田康曜君

会計課長	楠章君
新幹線建設対策課長	天間一二君
商工観光課長	瀬川勇一君
城南児童館長	向中野良一君
教 育 長	倉本貢君
生涯学習課長	渡部喜代志君
中央公民館長	二ツ森政人君
農業委員会会長	佐藤午之助君
代表監査委員	野田幸子君
選挙管理委員会委員長	松下喜一君

○職務のため会議に出席した事務局職員

事務局 長 佐野 尚 君

事務局 次 長 築 田 政 光 君

○会議録署名議員

5 番 瀬 川 左 一 君

6 番 盛 田 恵 津 子 君

○会議を傍聴した者（7名）

○会議の経過

開会 午前１０時００分

○開会宣告

○議長（白石 洋君） 皆さんおはようございます。

ただいまの出席議員は、１６名で定足数に達しております。

したがいまして、平成２３年第２回七戸町議会臨時会は成立いたしました。

ただいまから、平成２３年第２回七戸町議会臨時会を開会いたします。

○開議宣告

○議長（白石 洋君） これより本日の会議を開きます。

○日程第１ 会議録署名議員の指名の件

○議長（白石 洋君） 日程第１ 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第１２０条の規定により、５番瀬川左一君と６番盛田恵津子君を指名いたします。

○日程第２ 会期決定の件

○議長（白石 洋君） 日程第２ 会期決定の件を議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日１日としたいと思います。

これにご意義ありませんか。

（「意義なし」と呼ぶ者あり）

○議長（白石 洋君） ご異議なしとものとめます。

したがいまして、本臨時会の会期は、本日１日と決定いたしました。

議長において作成しました議事日程及び説明員は、お手元に配付いたしましたとおりであります。

○日程第３ 諸般の報告

○議長（白石 洋君） 日程第３ 諸般の報告を行います。

議長の諸般の報告につきましては、お手元に配付いたしましたとおりですので、ご了承願います。

○日程第４ 提出議案上程

○議長（白石 洋君） 日程第４ 議案第４７号平成２３年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算（第３号）を上程いたします。

町長から提出議案について、提案理由の説明を求めます。

町長

○町長（小又 勉君） おはようございます。本日ここに平成23年第2回七戸町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位にはご多忙のところご出席いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、東北地方では昨年より7日早く、7月11日に梅雨明けとなりました。これは、東北北部では過去3番目に早い梅雨明けであり、また、今年は梅雨入りも遅かったことからその期間もわずか20日の短期間でございました。このため、農作物は好天に恵まれた事もあり、今のところ順調に生育しておりますが、今後夏本番を迎え、気温の変動に十分注意をしながら高温障害等にならないよう、県や関係機関と連絡を密にし、すべての農家が出来秋を迎えることが出来るよう努力して参りたいと思いますので、議員各位にはご指導ご支援をお願い申し上げます。

次に、本臨時会に提出いたしました議案の概要についてご説明申し上げます。

議案第47号平成23年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算第3号につきましては、歳入歳出予算の総額に1,247万4千円を追加し、予算総額を86億2,292万6千円とするものです。歳入の主なものは県支出金に1,164万円を追加し、歳出の主なものは総務費に134万1千円、商工費に133万3千円、土木費に773万3千円、教育費に109万5千円を追加するものです。

これは緊急雇用創出事業費補助金が増額されたことに伴い、環境整備業務委託料等を追加するものです。以上が本臨時会に提出いたしました議案であります。議員各位には慎重審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

○議長（白石 洋君） これをもって提出議案の説明を終わります。

これより議案審議に入ります。

日程第5議案第47号平成23年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算第3号を議題といたします。

これより質疑に入ります。

質疑は、事項別明細書により行います。

歳入歳出全般にわたり発言を許します。

4番

○4番（佐々木寿夫君） 7ページ6款農業振興費の中に放射能定量検査手数料というのが盛られていますが、これは、七戸の農作物の放射能の検査をすることではないかと思っておりますが、これはどの作物の何を検査するのか教えていただきたいと思います。

○議長（白石 洋君） 農林課長

○農林課長（神山俊男君） 佐々木議員のご質問にお答えします。放射能定量検査でございますけども、この品目につきましては当町の特産物と言うことに眼点をおきまして、ニンニク・トマト・人参・長芋・ごぼう・水稻・牧草この7品目でございます。これらをこれから収穫時期に合わせて検査機関に検査を依頼すると考えております。それで検査の内容ですけ

れども、放射性ヨウ素・放射性セシウムこの2項目の検査を実施する予定でございます。

○議長（白石 洋君） 4番

○4番（佐々木寿夫君） 農作物の収穫期にこれらの検査をするのは、して安全を確認するというのは大変大事なことだと思っています。

それで、特に六ヶ所の源燃施設からは、煙突からどんどん出ているわけですから、更に福島第1原発の事故が、この地方にどういう影響を与えているのか、調べる上でも大変重要だと思います。それでもう一つ私は土壌の検査はしなくても良いのか、それは、要するに農家の方々は、土に直接まみれてやるわけで、土壌検査というのは必要ではないかと、もし、土壌検査をやらない、モニタリングポストとの関係もあるのですが、モニタリングポストの方できちんと放射線が出てこなければ、土壌検査というのもやらなくてもいいことになるのですが、モニタリングポストとの関係も有ると思うのです、そこで、2つお伺いします。

まず、土壌検査の予定はどうなっているのかと言うことと、モニタリングポストとの関係はどうなっているのか、どのように進んでいるのか以上2つお伺いします。

○議長（白石 洋君） 13番

○13番（田島政義君） 今4番議員から煙突からどんどん放射能が出ていると言う言葉だと、下手に誤解を招くので、どこからどういうふうになっているのか、きちんとしてから答えないと、そんな危険なものを4番議員は指摘したのに答弁なんてのはあり得ないわけですから、その辺をまずきちんとしてください。

○議長（白石 洋君） わかりました、4番議員先ほどの質問の内容の中です、今13番議員からご指摘がございましたので、その辺のあたりを訂正するなり何なりで、もう一度質問をお願いしたいと思います。

○4番（佐々木寿夫君） 六ヶ所の核燃再処理工場では、要するに煙突にはきちんとフィルターが入って、フィルターで放射性物質の排出を止めているんですが、しかし、それで止めきれない物もあるわけです、トリチウムなどはそれで止めきれないし、海に出ている放射性物質でも、止めきれないのがあるのですよね、そのトリチウムなども仮に煙突できちんと止めるとすれば、莫大な費用がかかるわけでそこまでやっていないわけですよ、で私はさっき簡単に言ったので良くないのですが、トリチウムなどは出ているわけです、だからこういう事もあるから、きちんとしたモニタリングポストなり土壌検査なりをする必要があるのではないか、以上です。

○議長（白石 洋君） わかりました、それでは農林課長。

○農林課長（神山俊男君） 私の方から土壌検査の方の農作物に関連した中身でお答えしたいと思います。まず、今回の補正計上してある検査手数料の中には土壌検査の部位分は入っておりませんが、まず第1に食する物に力点を置いたということと、また、県の中身でも土壌の部分の農作物に対して項目として入っていなかったという部分がありますので、まず第1段階食する部分について検査するのが一番先にやるべきだと判断して、農作物関係の検査手数料を計上させていただいております。

○議長（白石 洋君） それではモニタリングポストについては企画財政課長の方から答弁させます。

企画財政課長。

○企画財政課長（天間 勤君） モニタリング施設の件でございますけど、前の議会でもお話ししましたけれども、県と原燃の方には要望してはおりますけども、今のところ何ら返事もございませんので、今年度どうなるかわかりません。機会あるごとには要望はしております。以上でございます。

○議長（白石 洋君） 4 番

○4 番（佐々木寿夫君） 前に町長の答弁では、モニタリングポストについては県と相談しながらやっていくと、そしてもし、予算が付かなければ町独自でもやる、というふうに6月の議会で答弁しているように私は思うのですが、その辺はどうでしょうか。

○議長（白石 洋君） 町長。

○町長（小又 勉君） それではお答えいたします。いまモニタリングポストについては、県の環境生活部に要望しております、安全の基準の見直しというのがこれからあるということで、今のところこの役場庁舎が六ヶ所から29キロ地点、今の基準ではそこに設置するというのはないということです、しかも隣隣接と言うことであります、従ってその辺の見直しを早くやってもらう、それと併せてモニタリングポストの設置というのも併せて要望しております、で当面それがないものですから、いわゆる簡易的な放射線の測定の機器をこれから導入するということにしております。予算が付かなければ町独自ということでのおはなしでありますけれども、実は前の議会でもお詫び申し上げましたが、非常に管理は高度な知識と言いますかそういった者が必要と言うことで、しかも単独でなく連携してやらなければならないということでもありますので、そういうことを踏まえた要望をしております。以上そういうことでお願いしておりますので。

○議長（白石 洋君） ほかにありませんか。

1 番

○議長（白石 洋君） 1 番

○1 番（听 清悦君） 今の質問に関してですけれども、7品目を測定するということですが、そうすると1品目あたり約8万円ということで、薬剤師会の方では1万8千円か2万1千円だったと思うんですが、1品目何回か測定するものなのか、そのへん教えていただきたいのですが。

○議長（白石 洋君） 農林課長。

○農林課長（神山俊男君） 検査の方法ですけれども、まず、先に述べました7品目につきまして、1品目あたり町内5箇所予定しております。全品目町内ある程度まんべんなく5箇所という事で、そして依頼先は県の薬剤師会の衛生検査センターでありますけれども、通常の定価と言いますか、それが1献体当たり2万1千円となっております、ただ、献体数が年間多い場合は、ある程度値段を考慮できますよということで今回1献体当たり1万4千7百

円と、こういう予算計上をしております。

○議長（白石 洋君） ほかにありませんか。

1 番

○1 番（听 清悦君） 7 ページに緊急雇用と言うことで、4 項目上がっていますが、これは雇用は直接町の方が雇用するのでしょうか。

○議長（白石 洋君） 企画財政課長。

○企画財政課長（天間 勤君） ただいまの質問にお答えします。結局町になりますけれども各担当課で発注いたします。例えば公園であれば生涯学習課、それから道路維持の関係については建設課で対応いたしますので、その担当課で発注することになります。

○議長（白石 洋君） 1 番

○1 番（听 清悦君） 発注と言うことは、雇用保険なり社会保険掛けたりして、直接雇用するということではなくて、外注という形になるのですか。

○議長（白石 洋君） 企画財政課長。

○企画財政課長（天間 勤君） 外注と言うことはどういう事でしょうか。

○議長（白石 洋君） 1 番

○1 番（听 清悦君） 具体的に雇用対策と言うことで、目標として何人ぐらい増やすということで計画しているのか、詳しい事業内容が解らないので、もう少し内容を詳しく教えてほしいのですけども。

○議長（白石 洋君） 企画財政課長。

○企画財政課長（天間 勤君） 例えば7 ページの上の所ですけども、新エネルギー対策費の所、委託料1 2 3 万7 千円については、これは観光交流センターの中に J R のレンタカーがございます。そこでは電動自転車の貸し出し業務については、J R の方へお願いするということです、レンタルの方へ。後の項目については殆ど南部縦貫とかシルバー人材センターの雇用になります以上でございます。

○議長（白石 洋君） 1 番

○1 番（听 清悦君） 南部縦貫とシルバーと言うことで、それはもう業務の内容に応じて、直接入札とかではなくて、直接委託するということですか。

○議長（白石 洋君） 企画財政課長。

○企画財政課長（天間 勤君） 直接委託というわけではなく、とりあえず、そのシルバーと南部縦貫の方から見積をいただいて、それで妥当なのであればその金額で契約しますと言うことになります。

○議長（白石 洋君） ほかにありませんか。

質疑がありませんので、質疑を集結します。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（白石 洋君） 討論がありませんので、討論を集結します。

これより本案について採決します。

本案は原案の通り決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(白石 洋君) ご異議なしと認めます。

したがって、議案第47号平成23年度青森県上北郡七戸町一般会計補正予算(第3号)は原案のとおり可決されました。

日程第6 推薦第1号七戸町農業委員の推薦についてを議題といたします。

お諮りします。ただいま議題となっております、七戸町農業委員の推薦については、農業委員会等に関する法律第12条第1項第2号の規定により4人以内となっておりますが、本議会で推薦する委員の数を4人とし、推薦の方法については、議長が指名することにししたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(白石 洋君) ご異議なしと認めます。

したがって、本議会で推薦する農業委員の数は4人とし、議長が指名することに決定いたしました。

これより指名します。

議会推薦の農業委員に、字七戸12番地4の岡村茂雄君と字二ツ森家ノ前91番地2、二ツ森圭吉君と字七戸41番地、駒嶺純一君と字花松林ノ根49番地、福田定右衛門君の4人を指名します。

お諮りします。

ただいま議長が指名しました方々を農業委員に推薦することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(白石 洋君) ご異議なしと認めます。

したがって、議会推薦の農業委員は、岡村茂雄君と二ツ森圭吉君と駒嶺純一君と福田定右衛門君の4人を農業委員に推薦することに決定しました。

○閉会宣言

○議長(白石 洋君) 以上をもちまして、平成23年第2回七戸町議会臨時会に付議された事件はすべて議了しました。

これをもって、平成23年第2回七戸町議会臨時会を閉会します。

どうもご苦労様でした。

閉 会 午前10時25分

以上の会議録は、事務局長佐野尚の記載したものであるが、内容に相違ないことを証明するため、ここに署名する。

平成 23 年 7 月 13 日

上北郡七戸町議会 議 長

議 員

議 員